

# 第150回記念山行：函館・大沼駒ヶ岳のご案内

( 一般向き )

健生ハイキングの会第150回山行を記念して、北海道の函館山周辺及び大沼公園周辺を計画。今から150年前の開港以来、各国との貿易により繁栄した港町函館。今も当時の教会、レンガ倉庫などが点在するエキゾチックな街です。2日目、海側からの景観を楽しみながら函館山に登り、山頂からの絶景を望む。その後近辺の歴史的建築物等を散策。翌日は電車で大沼公園に移動、駒ヶ岳へ。下山後大沼公園に戻る。手付かずの自然が残る大沼国定公園は、駒ヶ岳をバックに湖面に126の島が浮かぶ変化ある景色だ。

1. 年月日	平成24年9月19日(3泊4日)
2. 集合場所	時間：13.25～14.40時、場所：羽田空港第1ターミナル (詳細は後日案内)
3. 宿泊地	湯の川温泉(函館)：湯本啄木亭(3連泊)
4. コース概要	<p>1日目、羽田空港(14.00頃)→ 函館空港 — 連絡バス — 湯の川(17.00頃) 希望者：夜、函館山の夜景とレンガ倉庫等港町散策</p> <p>2日目、湯の川(9.04)→市電 → 谷地頭(9.50)→ 立待岬(10.00) → 千畳敷見晴台 → 函館山山頂(12.00)→ 山麓駅(13.30)→ 聖ヨハネ教会 → 元町公園(15.00)→ 市電 → 湯の川温泉(16.00)</p> <p>3日目、湯の川(8.30)→ 函館(9.30)→ JR → 大沼公園(9.52)→ タクシー → 駒ヶ岳登山口(10.30)→ 駒ヶ岳中腹(12.00)→ 下山 → タクシー → 大沼公園休憩(13.30)→ 函館(16.49) → 湯の川温泉(17.30)</p> <p>4日目、湯の川( )頃 → 函館朝市( ) → 函館空港( ) → 羽田空港(14.00～18.00) * 出発時間により五稜郭見学。</p>
5. 参加費用	<p><b>43,000円</b></p> <p>ツアー代金(3.7万円、朝夕食各3回) + 保険、交通費、雑費(6千円)</p> <p>* 昼食代は各自負担となります。</p>
6. 振込み先	郵便局口座、
7. 申し込み先	<p>木村和男、〒240-0033 横浜市保土ヶ谷区境木本町 45-4</p> <p>TEL&amp;FAX：045-714-5146、E-mail：kazuo-k@dp.u-netsurf.ne.jp</p> <p>✂ 申込み締め切り 8月 10日(金)</p> <p>参加費振込み完了を持って申込みとします。</p>
7. 持参品	<p>弁当、水筒、雨具、防寒具、帽子、手袋、地図、コンパス、ストック(杖)</p> <p>健康保険証、その他、必要なもの。</p>
8. 問い合わせ	井上 046-259-3100、木村 080-1007-2315、柴田 045-824-9003、伴 090-1534-6928、山野 0466-87-6141、東 045-941-7624、関根(義)090-7216-3594迄
9. その他	<p>函館市内の移動は路面電車(市電)での移動となります。(1日券は600円)</p> <p>駒ヶ岳は、活火山で、6/1～10/中、am9～pm3迄、登山可能ですが、山頂は危険な為、登山は6合目迄でと限定され、大沼国際交流プラザへ、登山届けを提出する。登山制限時間やタクシー等、移動条件が不可の時、周辺での展望ハイクに変更します。現時点で、「クラブツーリズム」の日程、宿が未定のため、決定次第、周知します。</p>